

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けて取り組んでいる。利用者様が安心して最期の時を迎えられるように更に学びを深めたい。	毎年職員研修で看取りについて学ぶ機会を設けている。来年度も、更に深く学べるように研修を重ね利用者様、ご家族の安心につなげたい。	28年度の職員研修計画に看取りの研修を取り入れより多くの職員の参加を呼びかける。また、実践で活かすことができるように具体的な研修を行いたい。	6 か月
2	35	災害訓練は消防署の協力のもと年2回行っているが、地域住民の協力を得てた訓練を行いたい。	地域の方と災害時の想定を話す機会を増やし、いざという時のために備えたい。	①地域の方に、施設の設備や間取り、避難経路、認知症の利用者様のことを知っていただく。②防災訓練の参加を呼びかけ、また地域の訓練にも参加する。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。